

HOME > PROJECT > トライアルステイ >
アーティスト リンダ・デニスさんとめぐる越前海岸

PROJECT トライアルステイ

アーティスト リンダ・デニスさん とめぐる越前海岸

あんなにつらかった酷暑も、さすがにほんの少し落ち着いた9月のある日。

福井の魅力を再発見するプログラム「make.f」の一環として、日本海に面した越前地区を舞台にお試し移住を体験する「日本海トライアルステイ」が今年もスタートしました。1組目は「アーティストトライアルステイ」と題し、アーティストのリンダ・デニスさん（オーストラリア出身）をお迎えし、2泊3日の濃い～福井時間を追跡取材いたしました！



PROJECT



XSESSIONS

2021 PROJECT
ARCHIVE

2020 PROJECT
ARCHIVE

2019 PROJECT
ARCHIVE

2018 PROJECT
ARCHIVE

2017 PROJECT
ARCHIVES

2016 PROJECT
ARCHIVES

CONTACT

▲福井駅にてお出迎え。右から今回のトライアルステイのコーディネーターを務めた「HAI studio」の浅野桃子さん、リンダ・デニスさん、福井市役所まち未来創造室の山本さんと酢谷さん。

リンダ・デニスさんは、現在、女子美術大学の准教授として美術を教えるかたわら、三重県鳥羽市にも制作拠点を置き、東京と三重、そして母国であるオーストラリアを行き来しながら、まちぐるみのアート活動を実践しています。



▲「TOUCH」をテーマとしたリンダさんの作品。三重県鳥羽市の漁網に出会い生み出され、大きいもので20mを超えるインスタレーション作品が特徴的です。

越廼のステイ先に行く前に小腹が空いたなぁ～ということで、カフェ「MARE」に立ち寄りました。テラス席では、もう日本海の荒波が目の前！ リンダさんも太平洋とは違った海の光景に興奮の様子でした。



photo by Linda Dennis

さて、いよいよステイ先へ！ 落ち着いた雰囲気の良い和の空間からは、日本海の手原を見渡すことができます。「部屋にいと波の音まで聞こえてきて落ち着きますね」とリンドさん。あいにくの雨で夕日を見ることができなかったのが残念……



▲斜面に沿うように建つステイ先の一軒家。ざざ〜んと静かに波の音が聞こえてきます。 photo by Linda Dennis

越廼地区のある越前海岸では、12月から1月にかけて山の斜面に越前水仙が咲き乱れ、その凜とした可憐な姿は冬の福井の風物詩となっています。リンダさんにとって水仙はとても馴染み深い花で、故郷のオーストラリアでは学校の授業などで必ず栽培体験するのだそう。日本でいうアサガオみたいなものなのかも。



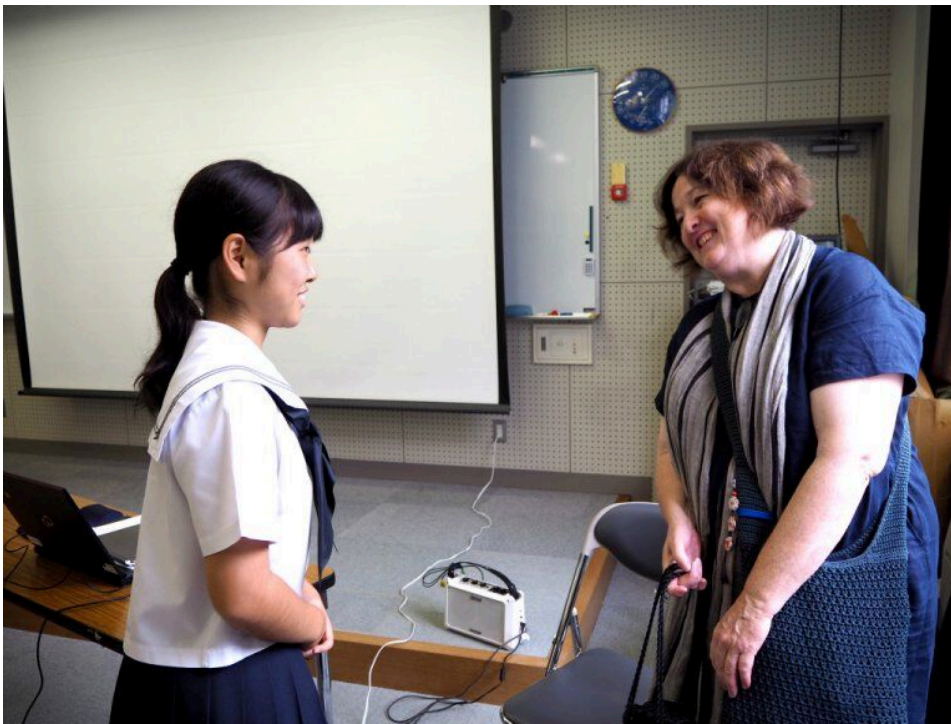
▲水仙のいろはが学べる「水仙ドーム」。館内はシーズンオフでも水仙の花が楽しめます。 photo by Linda Dennis

滞在2日目。近くの「越廼中学校」にて、リンダさんと地元の中学生の交流授業が行われました。なんと越廼中学校では3年生になると修学旅行でオーストラリアに行くそう！ リンダさんとのミラクルなつながりに一同驚きました。



▲校長室の机には、オーストラリアのクロスが。地図を見ながらリンダさんの故郷のことを伺いました。





▲交流授業の様子。越廼中学校の3年生のみなさんで、リンダさんのための越廼地区のおすすめスポットマップを作成しました。中には積極的に英語で会話する生徒さんも。

滞在最後の日は、ヴィーガンフードが食べられる「Cafe EARTH」へ。好きなものばかり並んだメニューに、リンダさんも喜んでもらえたようです。



▲リンダさんの好物が並んだ店内のメニュー。越廼の山側の坂を上った場所にある「Cafe EARTH」は越前海岸を一望で

きる絶景スポット。 photo by Linda Dennis

2泊3日と短い滞在でしたが奇跡のような偶然が重なり、「オーストラリア」「漁網」「TOUCH」という共通ワードが、リンダさんと越廼のまちを強く結びつけてくれたそうです。

「ネットワークという言葉は、インターネットなどの目に見えないつながりのことを指しますが、『ネット=網』は直接触れることができ、人の手によって生み出されたものです。人と人とのつながりを示す時に、ネットワークとは何か？ を再考できれば。初めて来た土地ですが、いろいろな共通項を通じて越廼のみなさんと直接触れ合えたことは、とても嬉しかったです」と、リンダさんもトライアルステイを堪能いただけた様子でした。



▲ふと立ち止まって「この風景おもしろいね」とリンダさん。彼女が言うと、不思議とテトラポットがアート作品に見えてくる。 photo by Linda Dennis

リンダさんが、テトラポットが並ぶ何気ない風景や車では素通りしてしまうような家並みを「おもしろい」と感じられるのは、アーティストならではの感覚だからこそ。それは、リンダさんにとって新鮮な光景でありながら、地元に住む私たちにとっても新しい見方を教わる良い機会になりました。今度

は、私たちがリンダさんの関わるまちに赴いて、案内してもらえたらなぁ～。オーストラリアに急に行きたくなってしまうレポート取材でした。



(text [リアルローカル福井](#)/佐藤実紀代)

いいね！ 0

NEXT >>>

|| **Related article** 関連記事

CONTACT



PROJECT トライアルステイ

日本海に見える場所で暮らすってどんな感じ？

神奈川県にお住まいの中村さんファミリー。ペットシッターを生業としながら、キャンピングカーで旅することが大好きなご家族は、都会の暮らしに行き詰まりを感じる中、働き方や生活を…

[MORE >](#)



PROJECT トライアルステイ

越廼の海に通って3年！ 株式会社TAMのみなさん

2015年に始まった日本海トライアルステイに毎年参加してくださっている株式会社TAMのみなさん。3度目となる今年のステイでは、越廼の海でとあることに挑戦しました。 ▲左…

[MORE >](#)



PROJECT トライアルステイ

「海鮮丼」に教えてもらったこと。

11月の越前海岸を訪れてくれたのは、福井でのビジネスに興味があるという東京都の亀井さん（フードコンサルタント）と新宅さん（会社員）のお二人。今回11月に行われたトライア…

[MORE >](#)

CONTACT



事業名 福井とつながる対流拡大事業 主宰 福井市
協力

国立大学法人 福井大学 産学官連携本部、公立大学法人 福井県立大学 地域連携本部、株式会社福井銀行、株式会社福井新聞社

運営 株式会社福井新聞社、株式会社デザインスタジオ・ピネン

© 2025 未来につなぐ ふくい魅える化プロジェクト